



## 2018 年 1 月 20 日(土) 「黒斑山 (2404m)」

Report by Kumamoto

2018 年最初の雪山山行は浅間山隣の「黒斑山」(2404m)、急遽の企画変更案内であったが、中島さん、吉松さん、池戸さん、高橋雄さん、熊本の 5 名が参加した。  
コースは車坂峠(1973m)から表コースに入り車坂山(2050m)を経由し、槍ヶ鞘からトミーの頭、黒斑山頂を折り返しトミーの頭から下山は中コースに入り車坂峠に戻る。コース MAP は下図に示す通り。



佐久平からの車坂峠へのバスは一本しかなく、新幹線もそれで決まってしまう、北陸新幹線「あさま 601 号」東京発 6:52 に乗る。自宅を出るときにはポツポツと雨が降っており、少々不安がよぎる。



池戸さん、吉松さん、中島さん(指定)、熊本は東京駅から、高橋雄さんは大宮から乗車する。

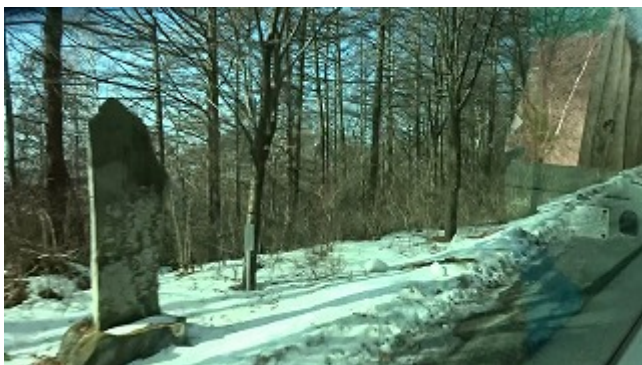


佐久平駅には定刻 8:18 に到着した。  
軽井沢は曇と濃いガスで見通しが悪かったが、  
佐久平の上空には青空が広がり、天気予報通りで期待が膨らむ。



8:35 発の「あさま 2000 スキー場」行の JR バスに乗る。

JR バスなのにスイカ、パスモが使えず現金先払いで料金回収に時間が掛かり、発車は 8:41。



標高 1600m を越えてヤットバス道に雪が現れた



標高 1800m 付近から見あげる霧氷が綺麗。



9:30 に車坂峠（高峰高原ホテル前）登山口に到着（標高 1973m）



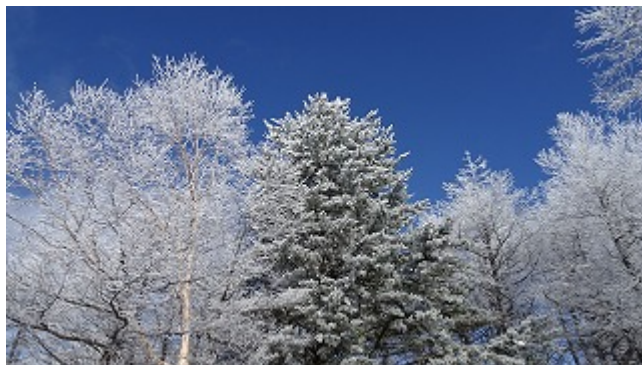
ここでアイゼンを装着し登山準備を整える。

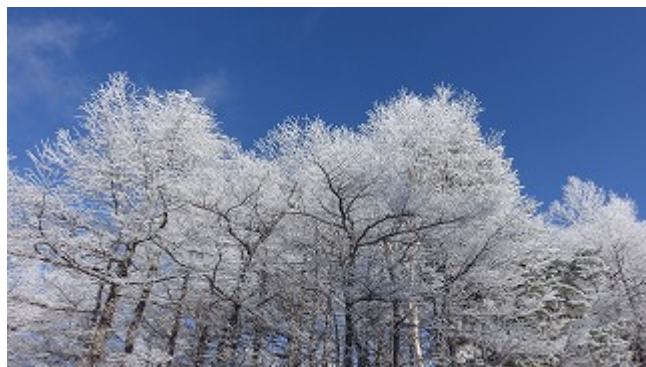
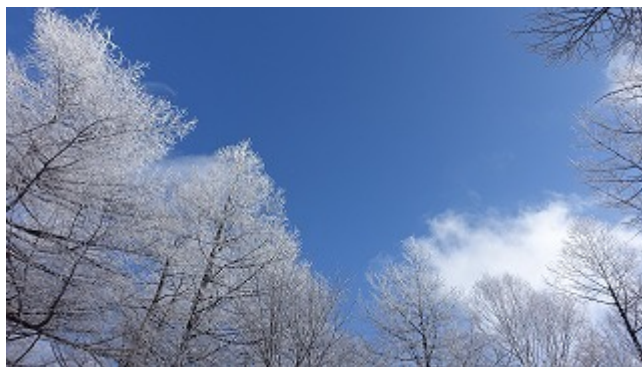


表コース登山口入口で集合写真を撮り雪山ハイクをスタートする（10:00）



車坂山までは緩やかな登りが続き、周囲は霧氷が綺麗で写真を撮り続ける。





車坂山への登りが続き、どこが山頂か分からないまま急な下りになり（10:25）鞍部に着く。



ふたたび急な登りが始まる



10:40 開けた展望の良い  
場所にでた。

右上の山は竜ノ登山で  
左上の山は高峯山



南～西方向には夢科山、遠くに中央アルプス、北アルプスの山々



北方向には四阿山なども見える。



展望を楽しみながら最初の休憩を取る（10:45）





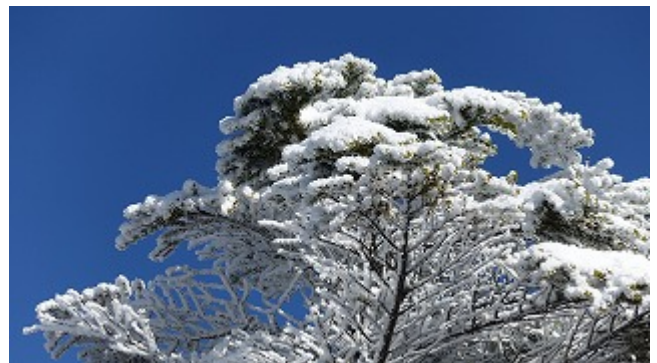
再び樹林帯に入り上を目指す。



高度を上げるに連れて、霧氷から樹氷に変わりつつあった。エビの尻尾が絡みつく



11:20 かなり高度を稼いだが、浅間山爆発時のシェルターがなかなか現れない



中島さん、雄さんは霧氷、樹氷を撮りまくる



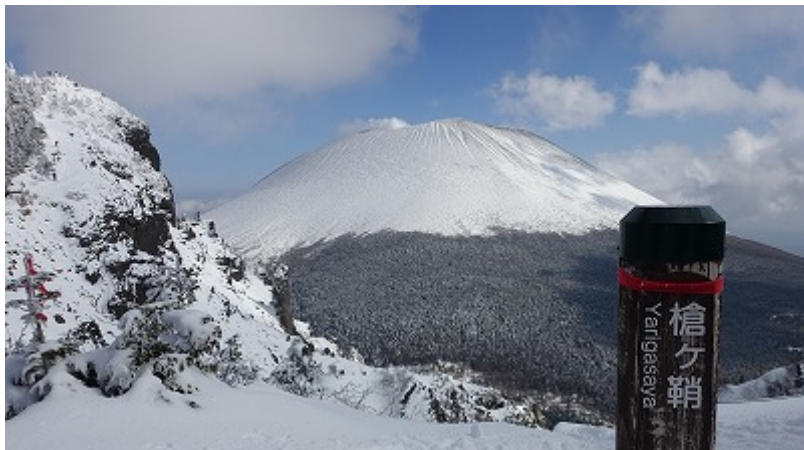
11:30 前方が開け浅間山の頭  
が現れた。  
山頂から噴煙が上がっている。



11:35 ヤット雪を被った  
シェルターにたどり着いた。



シェルターの所で給水休憩をいれる。



11:40「槍ヶ鞘（2280m）」に到着した。浅間山への展望台だ。

浅間山山頂の左上に噴煙が  
上がっている。  
左のピークがこれから向かう  
「トーマの頭」だ。



「槍ヶ鞘から」一旦下り、  
「トーマの頭」への急登が  
待ち受けている。



トーミの頭への急登に取り付く



12:02 トーミの頭に到着。  
風が強く寒い。  
ここのザックを置いて  
空身で黒斑山頂に向かう



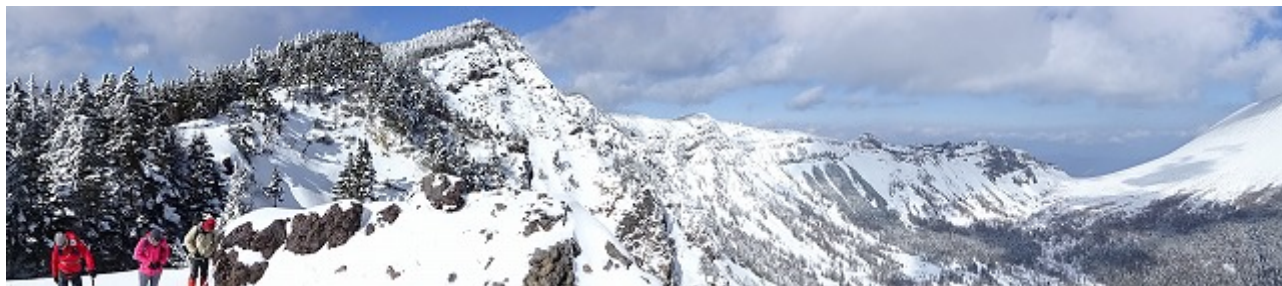
恐らく気温はマイナス 10℃以下かもしれない。



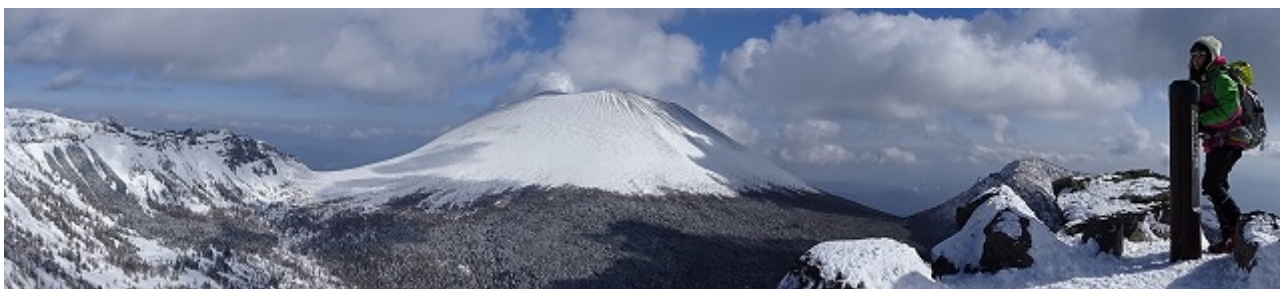
12:20 黒斑山頂（2404m）に到着。 熊本は寒さでバテ気味でヤット辿り着いた。  
噴煙を上げる浅間山をバックに登頂記念写真



12:50 トーミの頭に戻り、  
震えながら、暖かい湯を飲み  
中から温め、遅い昼食を取る。



浅間山の外輪山、左から黒斑山（2404m）、蛇骨山、仙人岳（2319m）、鋸岳（2264m）



雄大な浅間山の全景を目に収め、早々に 13:00 下山に入る



下りはトーミの頭から一端鞍部まで降り、槍ヶ鞘に登り返さず、中コースに入り、出発点の車坂峠に戻る



下りの中コースは、アップダウンのない下りのみの最短下山コースだ。



14:00 に車坂峠の出発点に戻ってきた。 トーミの頭から丁度 1 時間で下りた。



14:20 高峰高原ホテルの「こまくさの湯」で入浴させてもらう（¥500-）



冷えた体を温泉で温め、次は生ビールと土産用の樽酒を買って、今度は体の中から温める。



16:05  
外はマイナス5度で、  
車坂峠で夕日を浴びて  
最後の集合写真



16:19 のバスで佐久平駅へ  
  
佐久平からは予定の「はくたか  
570 号」で帰路に着きました。

霧氷や樹氷の美しさ、雄大な冠雪した浅間山を眺め、快適な雪山歩行を堪能し、  
2018年の雪山登山幕開けに相応しい雪山旅になりました。

今回のGPS行程軌跡は下図の通り（ヤママップ：雄さんから）

